



シルバー

松山

夏季号

<発行>

社団法人 松山市シルバー人材センター
所在地 〒790-0808 愛媛県松山市若草町 8-3
TEL (089)933-7373
FAX (089)933-0131
URL <http://m-silver.sakura.ne.jp>
Eメール matuyamasc@sjc.ne.jp



高浜沖に沈む夕日

目次

P-1	表紙 写真提供 会員 酒井良光さん
P-2	平成24年度通常総会開催 平成24年度 通常総会議案 功労者・スローガン表彰 新役員紹介
P-3	東北・復興への槌音 大船渡市シルバー人材センター
P-4	地域班だより この人
P-5	理事会の動き 健康ライフ
P-6	現場訪問記 北条福祉事務所
P-7	賛助会員2社 株式会社フジ
P-8	個人 菅沼加代子 松山ぶらり・ぶらり 〜峠ものがたり〜 其の2「水ヶ峠」
P-9	若草会だより 若草会代議員会開催 若草会二泊旅行 北陸名所巡りの旅
P-10	会員の広場 シルバー人材センターに入会して 自慢の孫紹介
P-11	こちら事務局 手漉き和紙工房製品 とべ動物園へデビュー おくやみ
P-12	編集後記

安全作業 心のベルト 締めなおせ

(社)松山市シルバー人材センター 平成23年度「安全就業スローガン」作品 (中村 正子さん作)

来年度から
公益社団法人へ移行

平成24年度 通常総会開催



平成24年度通常総会は、梅雨空のもと、6月15日(金)に、松山市総合コミュニティセンター「キャメリアホール」で会員502名が出席し、野志克仁松山市長をはじめ5名の来賓、賛助会員の皆様をお迎えし盛大に開催されました。



理事長あいさつ



総会会場風景

熊野副理事長が開会を宣言、白石理事長の挨拶につづき、功労者表彰及び安全就業スローガン表彰が行われ、そして野志克仁松山市長及び寺井克之市議会議長から祝辞を賜わり、来賓の紹介、祝電披露に続き、賛助会員紹介の後、功労者を代表して筒井芳美さんから謝辞が述べられました。

式典終了後、議事審議の部に

移り会員福山忠道さんが議長に選任され、公益社団法人への移行に関する議案など12議案の審議が行なわれ、原案どおり満場一致で承認されました。

平成24年度 通常総会議案

- 第1号議案 平成23年度事業報告について
- 第2号議案 平成23年度収支決算について
・ 監査報告について
- 第3号議案 平成24年度事業計画(案)について
- 第4号議案 平成24年度収支予算(案)について
- 第5号議案 定款の一部変更について
- 第6号議案 公益社団法人移行のための定款変更(案)について
- 第7号議案 役員の報酬等及び費用に関する規程(案)の制定について
- 第8号議案 会費規程の一部改正(案)について

第9号議案

事務手続き等に係る附帯決議について

第10号議案

役員の改選について

第11号議案

公益社団法人移行当初の代表理事の選任について

第12号議案

公益社団法人移行当初の業務執行理事の選任について

議事審議につづいて、松山東警察署の松下裕樹氏(交通第一調査官)をお招きし「交通事故の防止について」と題し講演を頂きました。(講演要旨は、安全適正就業会報に掲載)。



講演中の松下裕樹氏

最後に乃万副理事長の閉会挨拶を以って盛会裡に終了しました。

功 労 者 ・ ス ロ ー ガ ン 表 彰

長年にわたりセンター会員として就業され、センター事業の発展に貢献された6名、並びに安全就業スローガンの応募で、中村正子さんの「安全作業 心のベルト 締めなおせ」が最優秀作品に選ばれ、白石理事長より表彰状と記念品の贈呈を受けました。

そして、受賞者を代表し筒井芳美さんが謝辞を述べました。



中村正子さん
(スローガン表彰)
高本ハツ子さん
筒井芳美さん
小立まつ子さん
荻山和浩さん
嶋屋達雄さん
七條 啓さん

新 任 役 員 換 拶



常務理事
田那辺 泰典

大変厳しい経済情勢の中ですが、センター事業の一層の拡充を目指して、全力で取り組んでいきたいと考えています。よろしくお祈りします。



監事
古野 一幸

公益社団法人へ移行されるとのことで共に公益法人会計を勉強しましょう。よろしくお祈り致します。



理事
大濱 祥

高齢者の方々が生きがいをもつて働ける場づくりのため微力ですが努めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお祈り致します。

退 任 役 員 換 拶



常務理事
遠藤 美武

在任一年、会員・役職員の皆様の熱い思いと勤勉さに触れ感動とやりがいを得ました。感謝とともに可能性溢れる当センターのご発展をお祈り申し上げます。



監事
高橋 實

少子高齢化が進行する中で、高齢者への就労支援や生きがいづくりなどに向けた活動の充実を図られ、センターが今後益々発展することを願っています。



理事
松井 正行

短期間ではありましたが、貴重な経験をさせていただきました。今後の更なる発展を願っております。



理事
日野 ひとみ

私が理事として務められたのも、多くの会員の皆様のおかげと、感謝の気持ちでいっぱいです。今後は別な立場で微力ながら協力をしたと思います。



理事
谷口 和枝

短い期間ではございましたが大変お世話になり有難うございました。今後のセンターの事業が発展する事をお祈りいたします。



理事
田中 郁夫

高齢化が急速に進行する中、センターの果たす役割は益々重要になってくると思います。今後の更なる発展を願っております。

東北・復興への福音

大船渡市

シルバー人材センター

【一歩ずつ…前進へ】

シルバーワークプラザは海からすぐ近くの場合にあり、毎年、この時季になると潮風の心地良さを感じることが出来ます。

それが、昨年の3月11日、あの穏やかだった海が一変して荒れ狂い、あつという間に住み慣れた家屋は跡形もなく流され、犠牲者も日を追うごとに増え続けるなど、あの時を境に、市民からは笑顔や明るさが消え、しばらくは茫然自失の日々が続きました。その後、全国や世界各地から寄



復興しつつある市街地中心部

せられた「励まし」が大きな支えとなって、市民は少しずつ活気を取り戻し、街の中心地だったところには仮設の「夢商店街」や「屋台村」が完成し、また、食料品スーパーや量販店も建ち並び、賑わいが見え始めてきました。そして、「復興元年」と位置付けた今年、市では市民と一体になり、早期の復興と希望にあふれた新たなまちづくりの実現に向かってスタートしました。



福祉施設を慰問し、逆に元気をいただきました

当センターの運営状況でありますが、去る5月30日に通常総会を開催しました。

この中で、平成23年度の事業実績は、震災の影響でたいへん厳しい状況でしたが、がれき撤去作業や実績の無かった企業からも受注をいただき、加えて、震災に負けずいち早く立ち上ろうと、懸命に就

業に当たられた会員のみなさんの協力により、前年度と比較して85パーセントまで盛り返すことができました。このたびの大震災では、全国のシルバー人材センターから数々の励ましやご支援をいただき、心から感謝しておりますが、改めて、シルバーの「絆」の強さを感じました。



飛鳥IIが励ましと救援物資を積んで来航

未曾有の大災害のため、これからの復興・再建には紆余曲折が予想されますが、全国の仲間のみなさんの励ましをエネルギーとして、シルバー理念の共助のもと会員の力を結集して地域の復興に貢献し、大船渡の明るい未来が開けるよう一歩ずつでも前に進むことが、みなさんへの恩返しであり、何年か先には当市の復興した姿をお見せできるよう頑張つて参ります。

いつも、「うれしい」が新しい。

お客さま一人ひとりの笑顔と満足のために、暮らしに常に新しい息吹と新鮮な感動をお届けします。これからも感謝の気持ちを忘れず、地域のみなさまと共に、今日より明日、新しい未来へ。いつもよりもっと「うれしい」お店に変わり続けていきます。

45th ANNIVERSARY

フジネットスーパー おまかせくん

入会金・年会費 無料

会員募集中

フジネットスーパー 検索

https://www.fujinetsuper.com

フジの生鮮食料品から日用雑貨を

ご自宅までお届けしています!

※一部配達できない地域がございます。ホームページでご確認ください。

フジ 本部 / 松山市宮西一丁目2-1 TEL.089-926-7111(代表)



地域班だより

地域活性化委員会が発足

地域活性化委員会が発足した今年度は、地域班活動を推進して就業確保と活力ある地域社会づくりに一緒に取り組みましょう。会員の皆様の積極的な参加をお願い致します。

平成24年度地域班活動 実績 (4月～7月)



清水地区懇談会

地区	実施日	内容	地区	実施日	内容
北条	4/5(木)	グランドゴルフ	垣生	6/23(火)	ボランティア清掃 <今出ヶ浜海岸>
清水	5/22(火)	懇談会	垣生	7/7(土)	懇談・懇親会
伊台・湯山・五明・番町八坂・東雲・素鷲・道後・湯築・桑原	6/9(土)	健康体操と懇親会	宮前・三津 高浜・興居島	7/7(土)	ボランティア清掃 <梅津寺海岸> と懇談・懇親会
新玉	6/9(土)	懇談会	中島	7/21(土)	懇親会



新玉地区懇談会

今後の実施予定(8月～)

地区	予定日	予定時間	内容 <場所>
北条	8/2(木)	14:00～	懇談会 <北条支部>
生石	9/1(土)	15:00～	懇談会 <生石公民館>
和気	9/8(土)	18:00～	懇親会 <和気公民館>
石井(和泉南)	9/9(日)	13:30～	懇談会 <和泉南分館>
味酒	9/14(金)	18:00～	ミニコンサートと懇親会 <味酒公民館>
久枝	9/15(土)	12:00～	懇親会 <久枝公民館>
伊台・湯山・五明・番町八坂・東雲・素鷲・道後・湯築・桑原	9/22(土)	11:00～	オカリナ演奏 <八坂公民館>
余土	9/22(土)	13:30～	懇談会 <余土公民館>
味生	9/28(金)	12:00～	懇談・懇親会 <味生公民館>
久米・小野	9/29(土)	9:00～	ボランティア清掃 <日尾八幡神社周辺>
石井	9/29(土)	10:00～	ボランティア清掃 <はなみずき通り> 懇談・懇親会(昼食) <未定>
清水	9/30(日)	8:30～	ボランティア清掃 <平和通り周辺>
新玉	9/30(日)	10:00～	ボランティア清掃と懇親(昼食) <総合公園前道路>
北条	10月上旬	8:00～	ボランティア清掃 <国津比古命神社～北条港>
久谷・浮穴	10/21(日)	10:00～	ボランティア清掃 <西林寺・杖ノ淵公園>
潮見	10/25(木)	18:00～	懇親会 <潮見公民館>
雄郡	10/27(土)	10:00～13:00	ボランティア清掃 <雄郡公民館周辺> 懇談・懇親会(昼食) <雄郡公民館>
堀江	11/11(日)	12:00～	懇親会 <堀江公民館>
生石・味生	11月中旬	未定	ボランティア清掃 <未定>



伊台・湯山・五明・番町八坂・東雲・素鷲
道後・湯築・桑原地区 健康体操



垣生地区 海岸清掃

この人

矢能 一成さん
(83歳)



18年間役員をして平成22年に役員を降りた。

その間「歴史文化財探訪サークル」を立ち上げ、今年で六年になる。きっかけは、シルバー結成20周年の時。現在40名の会員がいる。

松山市内の文化財めぐりを月一回行い、二巡目になるとか。

「松山市には国宝が三つあり、郷土に誇れるものがあることを自覚し、次の世代に引き継いでもらいたいのです」と矢能さん。そして「シルバーには様々な分野で働

いてきた人がいて、交流を深める中で、充実した人生が送られればいいのではないかと語る。

これからのシルバーについて「就労の場の提供も大事だが、生きがいと充実感のある生活を送れるように。そのためにはワールド会員制度を確立して」と後輩に託し、「人のためにも思っていたこと

とが、自分のためにもなった」と、シルバー人材センターの憲章を地でいく矢能さんの温かい笑顔があった。

矢能さんは教員生活を経て、平成三年にシルバー会員になった。シルバーの役員は翌年から。以来

理事会の動き

平成24年度

第1回定例理事会開催

期日 5月30日(水)

場所 松山市ハーモニープラザ3階

【議事審議内容】

- ◆ 第1号議案
平成23年度事業報告及び収支決算について
 - ◆ 第2号議案
第4次中・長期計画(案)について
 - ◆ 第3号議案
平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - ◆ 第4号議案
公益社団法人のための定款変更及び諸規定の制定等について
 - ◆ 第5号議案
役員の改選について
 - ◆ 第6号議案
平成24年度通常総会議案について
 - ◆ 第7号議案
特別会員の承認について
 - ◆ 第8号議案
諸規程の制定と一部改正について
- 第1号議案、第8号議案までいずれも原案通り承認された

【報告事項】

- ・ 事業運営会議報告
- ・ 平成24年度通常総会功労者表彰に伴う被表彰者選考について
- ・ 総務部会報告
- ・ 文化・広報委員会
- ・ 事業部会報告
- ・ 安全・適正就業委員会
- ・ 介護部会報告
- ・ 女性部会報告
- ・ 営業担当理事報告
- ・ 営業推進実行委員会
- ・ 地域班担当理事報告
- ・ 地域活性化委員会

事務局報告

- ・ 書面審議結果
- ・ 平成24年度通常総会事項について



第一回定例理事会

健康ライフ

きゅうりの原産地はインドで、日本には中国より六世紀頃伝わりました。江戸時代には切り口が徳川家の葵の紋に似ていることから恐れ多いとして食べなかつたとか。

今ではサラダ、漬物、酢の物などをはじめサンドイッチの具、中華料理の炒め物の具、ちよつとした彩りになくてはならない存在です。

こんな方におススメ!!

- ①夏バテで食欲のない方
- ②むくみが気になる方
- ③二日酔いがひどい方



【効能・効果】
 高血圧予防・髪健康維持・美肌作り
 むくみ改善・利尿作用・イライラ解消

【選ぶポイント・保存方法】

なるべくイボが残っていてチクチクするくらいの物を選んでください。
 また、果肉が硬くしつかりとしている物を選びましょう。冷蔵庫に保存する際、冷やし過ぎるとかえって傷みやすくなります。ラップや袋に入れ、野菜庫に入れてください。

きゅうり 豚キムチ炒め

材料 (2人前)
 きゅうり2本 塩・こしょう 豚肉100g
 醤油・酒少々 キムチ適量 ごま油適量

～作り方～

- ①塩・こしょうで味付けした豚肉をごま油で炒める。
- ②キムチを加え、醤油・酒で調える。
- ③長さ5cmの拍子木切りにしたきゅうりを加え手早く炒めて出来上がり。



きゅうり豚キムチ炒め

松山市シルバー

人材センター

北条福祉事務所

当事務所は、高縄山を望む文化の森公園の閑静な一角にある。

松山市河野別府937-1

電話089-993-2877

庭には皆さんで育てた、きれいな花が色とりどりに咲きみだれ、横棟のケアルームでは、デイサービス介護の皆さんが大勢で貼絵のレクリエーションを楽しんでいる。

事務所には、元気で明るく、やさしく、温もりのある笑顔の職



北条福祉事務所

員さんの「ピンクの花(制服)」が美しく咲いている。

福祉サービスの活動状況を夏井所長、古茂田さん、渡部さん、沼田さん、岩田さんから報告を受けた。

(1) 居宅介護支援サービス

シルバー人材センターのケアマネージャー(職員3名)が最良の「介護サービス計画」を作成する。

(2) 訪問介護サービス

介護サービス計画に基づき、センター会員の

2級ホームヘルパー自宅に伺い、食事・入浴・通院・排せつの介助・掃除・洗濯・買物・炊事などの日常生活のお手伝いをする。

(3) 福祉・家事援助サービス

自宅に伺い日常生活のお手伝いをする。(有料)

(4) 高齢者生活支援サービス

65歳以上の一人暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯の日常生活の援助を行う。(有料)

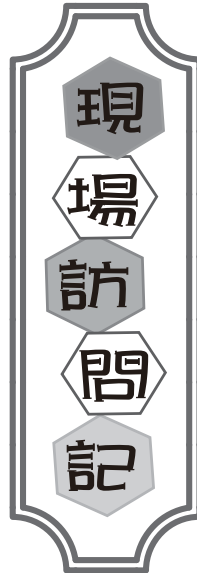
(5) ばあばママサービス

育児サービスの必要な方に援助を行なう。(有料)

それ以外に北条福祉事務所では、次の3事業の介護保険サービスを実施している。

(1) デイサービス

在宅の高齢者を車で送迎し、入浴や、リハビリのサービスを受けられる。またレクリエーションなどを通じて、新しい友達をつくら



をつくらたり楽しく一日を過ごす。

(2) 訪問入浴サービス

自宅へ、訪問入浴車で伺い、専用の浴槽で看護師などのスタッフにより、自宅の部屋で入浴するサービスを受けられる。

(3) 障害者自立支援サービス

ガイドヘルパー講習を修了したセンター会員のヘルパーなどが、自宅に伺い食事・入浴・通院・排せつの介助・掃除・洗濯・買物・炊事・外出の際の移動などの日常生活の支援をする。

「ちよつとお手伝いが必要なときお手伝いをするのはシルバー人材センターの登録会員です。豊かな経験と能力で日常生活にお役に立ちます。お気軽にご相談ください」と心強い言葉。所長の「職員の確保に苦慮している」との言葉が心に響いた。「やさしさと、温もりのある



デイサービスで貼絵を楽しんでいる利用者

「こまやかなケアをおこないます」の福祉サービスの精神が文化の森公園を明るく照らしている。皆さんの健闘を祈ります。

(E・F)



フジネットスーパー
「おまかせくん」でお買い物

株式会社 フジ

地域の皆さまとともに

株式会社フジは1967年に創業し、同年に宇和島市に第一号店を開設しました。そして、現在では中四国6県に95店舗を展開するまでに成長し、今年で創業45周年を迎えます。これもひとえに地域の皆さまのご愛顧とご支援のおかげと、深く感謝申し上げます。
フジでは創業以来、よりよい

品をより安く提供することで、お客さまのくらしを豊かにし、地域社会の発展に貢献しようとする。店づくりに取り組んできました。

近年、社会や環境の変化は非常に激しく、くらし方も大きく変わっています。小売業に求められるのは、こうした変化に、機敏にかつ的確に、応えていくことです。その取り組みの一つが、「ネットスーパー」の導入です。インターネットで注文すれば、食料品や日用品などを当日または翌日に、自宅まで配達するサービスです。

ネット環境の整っていない方や高齢者のために、シルバー人材センター様との取り組みや、電話による注文受付も始めました。

また、東日本大震災を機に、

法人 賛助会員紹介

地域やくらしを守る小売業としての役割を再認識し、地域の人々が安心してくらしを営む「地域コミュニティ」づくりの取り組みも進めています。

フジは創業以来、ずっと変わらないものがあります。それは「地域ごとの風土、文化、くらしを大切にしたい地域密着型の店づくりを目指す」という経営姿勢です。

フジは『安全・安心』はもとより、『健康・鮮度・おいしさ・おしゃれ・快適さ』にこだわった商品やサービスを自信を持ってお届けし、今後も地域のお客様一人ひとりの満足を追求してまいります。

個人 菅沼 加代子

「平々・凡々、

これ幸福なり」

主人の仕事上、四国松山に転勤となり居を構えて、早三十余年が経過しました。

温暖な気候で自然災害も無

く、人情味豊かで親切な人も多く、私たちにとっては最良の地となっております。

子供達も巣立ち、「亭主元気で留守が良い」の言葉通り、小さなお店のパート従業員として働きながら、時にはお友達とお茶を楽しむ等、平々凡々な日々を過ごしています。

単身赴任で留守がちだった主人も定年退職で松山に戻り、充電中と称し暫く「自遊人」と決め込みのんびりとしていました。

そんな中「シルバー人材センター」の事を知り入会し、スキルアップの為の「講習会」にも参加したようで、そのときの多くの人との出会いが一番の宝だと満足げです。

私もシルバー世代となりましたが、「世のため、他人のため」元気を出して、微力ながら頑張ろうと思えます。



松山ぶらり・ぶらり 峠ものがたり 其の2



水ヶ峠

松山市内を貫流する石手川に沿って、国道317号をさかのぼると、市民の水がめ・石手川ダムがある。ダム湖は「白鷺湖」と命名され、オシドリが飛来し、ブラックバスのルーアフィッシングも楽しめる。

さらに上流へ車で約二〇分も走ると、今治市との境界線でもある水ヶ峠トンネルに至る。この間、



水ヶ峠トンネル

手―溝辺―高野―食場―末―宿野―玉谷―藤野―河中―東川―大井野―米野と、実に十六町にも上る。溝辺町の上流あたりからは、のどかな農山村のたたずまいである。

一番町を始点に通過する町は南持田―此花―湯渡―紅葉―石

トンネルの所在地はその名の通り「水ヶ峠」つまり分水嶺の峠ということだ。峠の南部には東三方ヶ森（一二三三三）、西北には高縄山（九八六）があり、その谷間のような場所。周辺は「奥道後玉川県立自然公園」に指定されていて、松山、今治市民らの絶好のハイキングコースでもある。

松山市内から、峠への間には、文人墨客の足跡もあつて、文学碑も散見される。特に市中心部に近い寺院などに多く、まず石手寺から道後方面へ少し引き返して道後上市曹洞宗・義安寺をのぞくと芭蕉の「このほたる田じとの月とくらべ見ん」の句碑がある。碑文字の揮毫者は、子規の俳句の師・大原



正岡子規の句碑

其戒。四国霊場五十一番札所の石手寺の句碑の多さは、万人の知る所。芭蕉の七七

回忌に当たる明和七（一七七〇）年に蕉門の人々が建てた万葉仮名の芭蕉塚「宇知与利氏波奈以礼左久庚牟女津波几」（うちよりて花いれ探れうめつばき）がある。ほかに子規の「南無大師石手の寺よ稲の花」や山頭火の「うれしいこともかなしいことも草しげる」、篠原梵の「葉桜の中の無数の空さわぐ」など。



山頭火の句碑

石手寺にほど近い石手川の岩堰遊園地には、日赤松山病院の院長で俳句をよくした酒井黙禪の「鮎寄せの堰音涼し宝川」がある。「宝川」は石手川の旧名。昭和二十八年の建立で、当時は鮎が遡上していた。下流域で水が枯れる今の石手川には、望むべくもない。溝辺の天理教会の庭には子規の「湯の山や炭売かへる宵月夜」がある。文字の揮毫は柳原極堂だ。今も流域中では大きな集落が残



正岡子規の句碑

浦地区の藤野町の円福寺には、明治二十八年、松山中学校（現・松山東高校）英語教師に赴任した夏目漱石の「山寺に太刀をいたたく時雨哉」の句碑がある。建武の



夏目漱石の句碑

中興の新田義貞の子・義宗の故事を詠んだ句だ。

トンネルが開通して今年で十五年。海岸線の196号に比べて松山―今治間の所要時間が大幅に短縮され、317号の通行量は多い。だが、ドライバーの多くは、沿線の風物や史跡には目もくれない。卯の花や忍冬（すいかずら）など初夏を彩る野の花も、あるいは目に入らないのかもしれない。

平成24年度第1回

若草会代議員会開催

5月31日18時30分から新年度の若草会代議員会をハーモニープラザで開催。平成23年度事業・決算



報告、および平成24年度事業・予算計画などが原案どおり可決承認されました。

23年度事業報告では、サークル数が減少するなど課題を残した面もあるが、松山まつり参加など行事面では一定の成果があり、特に文化祭は抽選会やブラス人気投票をするなどの工夫も

あり、ここ数年充実したイベントになっていきます。

また決算報告では、いつもより多めの前年度(22年度)繰越金83万円があり、事業に支障をきたすことはなかったが、次年度(24年

度)のことを考えて節約し、42万円を繰り越しました。

24年度事業および予算計画では、公益社団法人化で、センターからの助成金を法的に受けることができなくなったことによる財政不足が深刻です。

このため、若草会主催でこれまで9年間実施してきた「松山まつり」参加を、今年からセンター主催で行うなど、今年度は節約と工夫で乗り切ることとしています。

副会長交代

この代議員会で、平成12年から12年間若草会役員として活躍した副会長の持主桂子さんが、一身上の都合で任期途中で退任することになり、その辞任と、後任の辻真佐子さんの就任が承認されました。辻さんは平成22年に役員に選ばれ、今回副会長に就任しました。



副会長を退任した

持主 桂子さん



副会長に就任した

辻 真佐子さん

若草会一泊旅行

北陸名所巡りの旅

永平寺・兼六園・白川郷

味生 B1 白石 剛弘

五月二十三日、未だ朝の冷気の残る中、若草会初めての「北陸観光」を楽しみにした四十一名を乗せバスは松山を出発した。

高速道を乗り継ぎ昼食を彦根で済ませ、本日の観光地永平寺に着く。永平寺は(一二四四年)道元禪師に依り開山された座禅修行の



みなさん元気一杯! 兼六園での記念写真

道場であり曹洞宗の総本山で、七堂伽藍は座禅の姿に似ているとの説明を受け見事な建物や修行僧の修練も見学し永平寺を後にする。

今夜の宿、山代温泉「白山菖蒲亭」に到着。今回の旅行で一番楽しみにしていた夕餉の宴が始まり「酒・食・話・歌」に楽しい一時を過ごした後、温泉にもゆつくり浸って初日を終える。

二日目、皆さん前夜は遅く迄楽しまれたのか少々眠そうな様子。それでもホテルの人に送られて元気に出発し、一時間余りで最初の観光地「兼六園」に到着。土産物店の専門ガイドの案内で霞ヶ池を中心に見物。根上り松・徴軒燈籠・内橋亭等を見学。

全員での記念撮影も済ませ兼六園を後にして次の観光地「世界遺産」白川郷に着く。「であい橋」を渡り萩町地区に入ると合掌作り藁葺屋根の風景がそこにあつた。見惚れる様な風景を散策しながら写真を撮り妻への土産の一つとして、白川郷に別れを告げ帰途に着く。

松山には二時間の延着でしたが、楽しい思い出の多い良い旅でした。

シルバー人材センターに入会して



石井E₂ 和田 吉照



私は平成二十二年二月に定年退職を迎え「何かしな
いとイケない」と思
いながらも資格、年齢
等でなかなか仕事を
見つける事ができま
せんでした。

そんな時、シルバ
ー人材センターのこ
とを知り、二十三年
二月に入会いたしま
した。初めは「シル
バーお年寄り」と
あまり良いイメージ
がありませんでした
が、今では入会して
本当に良かったと思
っています。

最初は、当センタ
ーの「松山観光案内講習会」を
受講しました。講習では、正岡子
規、松山城・道後温泉、四国遍路
と、松山の良さを再発見すること
ができました。講習で知り合った
人とは今でも親交を深めていま
す。

二十三年九月からは「高齢者買
物支援モデル事業」に従事してい
ます。講習で学んだ「マナー」
「お遍路さんのお接待の心」がこ
こでも活かされています。

買物支援事業は、買物支援だけ
でなく、安否確認、相談相手とし
て、これからの高齢化社会には求
められる事業だと思えます。

スタッフのチームワークも大変
良く、特に女性スタッフは若々し
く元気ハツラツです。利用者様へ
は今までの経験を活かして、まる
で「○○ちゃんの知恵袋」のよ
うで感心しています。

自慢の孫紹介

こんにちは 文乃（ふみの）ちゃん

余土B₁-2 藤本 怜子



産声をあげて

はや2ヶ月

笑顔の

かわいい孫です

心のやさしい

思いやりのある

女の子に育っ

てね!

ばあばよう



買物支援スタッフ

これからも、人と人との繋がり
を大切に、生涯勉強の気持ちで
色々な分野にチャレンジして行き
たいと思っています。

肩・腰・膝の痛み、手技で癒します！（保険適用可）

伊賀上整骨院

松山市北斎院町 19-3 電話 089-926-7580

こちら事務局

平成24年度 会費納入について

まだ、会費を納入していない会員
さんは早急にお支払い下さい。

○会費会費

年額 3200円

○納入方法

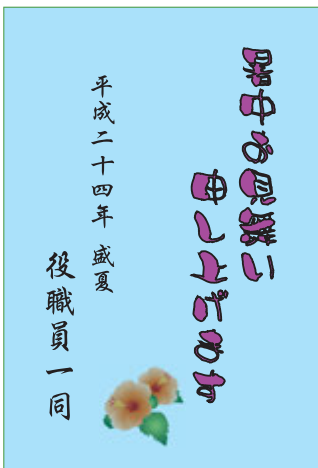
センター窓口でお支払い下
さい。

振込みの希望者は振込み用紙を郵
送しますのでご連絡下さい。

(コンビニエンスストアからの振
込みも可能・手数料無料)

連絡先 本部総務課まで

電話 933-7373



独自事業 手漉き和紙工房製品 とべ動物園へデビュー



新作 動物便箋が“とべ動物園”へデビュー

店にお立ち寄りください。

この度、念願の動物園デビューを果たしました。
以前よりとべ動物園売店に出展販売が
できないかと試行錯誤の末、成し遂げた
ものは、白くま「ピ
ースくん」・うさ
ぎ・かめ等の型で漉
き、可愛くセットし
た「動物園の仲間た
ち」です。
来園の際は是非売

【おくやみ】

この1年間に亡くなられた会員の
方々のご逝去を悼み、ご冥福をお祈
りいたします。 ※は退会月

渡辺 幹男	(64歳)	23年6月
宇都宮恒夫	(74歳)	23年8月
※後藤 正和	(79歳)	23年9月
大江 吉彦	(68歳)	23年9月
橋本 杉広	(67歳)	23年11月
武智 文則	(70歳)	23年12月
楠岡 絹子	(67歳)	24年1月
※若田 禮子	(61歳)	24年1月
※大林 富子	(87歳)	24年2月
※河端 通好	(72歳)	24年2月
高橋 正知	(76歳)	24年3月
※湛 眞平	(82歳)	24年4月
※重松 博	(63歳)	24年4月
※千葉 一郎	(71歳)	24年4月
※宇都宮鈴江	(65歳)	24年4月
※松井 実	(85歳)	24年4月
※和泉元恵美子	(65歳)	24年4月

編集後記



◆この頃「つつがない暮らし」とい
うものの良さを、齢を重ねて実感す
る。高度成長期を生きたあの頃私た
ち団魂の世代は、働くことに希望と
夢があり、未来が明るく見えた。そ
の後バブル経済がはじけ、リーマン
ショックを経て、なんとか立ち直り
始めた時、東日本大震災があり、今
ギリシャの財政危機に端を發した世
界経済の揺らぎが襲う。
◆「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の
響きあり」で始まる平家物語。貴族
政治から武家政治に変わる時代の転
換期に生きた鴨長明や吉田兼好の言
葉に実感がこもる。不安と不信の増
す時代の動乱期、転換期にどう生き
ればいいのか、一日一日を恙無く生
きることですら、ままならないわが
身に呆然とする。
◆ただ私たちシルバー世代に残され
た時間は、確実に刻一刻と少なく
なっている。だからこそ一日一日を
よく生きることが大事なのだが、時
間に追われ「今日も何となく終わっ
た」で、あつという間に一週間、
一カ月、一年が過ぎ、齢を重ねる。
惰性とはつくづく恐ろしいものであ
る。惰性で暮らす毎日にあつて時に
自問自答をすることも必要かと思
う。高齢化社会をよりよく生きるた
めに。(M)